

論文指導委員会・論文構想試験のご案内

1. 論文指導委員会

(1) 論文指導委員会とは、博士学位申請論文執筆へむけてそれぞれの学生(領域修了試験／基礎習得認定試験の合格者)に対して指導を行う教員のチームのことです。論文指導委員会は、論文構想試験の前に設置され、論文構想試験に向けての指導と、論文構想試験の判定を行います。また論文構想試験に合格した後は、博士学位申請論文提出前発表会まで指導を行います。

(2) 論文指導委員会は原則として、以下の 3 名によって構成されます。論文指導委員会のメンバー構成については、運営委員会にて承認を受ける必要があります。

① メイン・アドバイザー 1 名

② サブ・アドバイザー 1 名 原則として所属するコースまたは研究領域から選ぶ。

※研究の内容により他領域からの選出が必要とメイン・アドバイザーが判断した場合はこの限りではない。

③ サブ・アドバイザー 1 名 学外者から選ぶ(本研究科の定年退職教員を除く)。

(3) 論文指導委員会選出の方法

① 論文指導委員は、原則として指導教員の指示のもと選定してください。

② 論文指導委員会案が決まりましたら、指導教員が署名した申請書を政治学研究科事務所にご提出ください。

③ 提出された論文指導委員会案は、政治学研究科運営委員会で決定され、論文指導委員会が正式に発足します。※政治学研究科運営委員会の開催日程にご注意ください。

2. 論文構想試験

論文構想試験とは博士学位申請論文の構想について審査を行い、博士学位申請論文を執筆することの可否を判定する試験です。Book thesis 型は領域修了試験・基礎習得認定試験の合格後 1 年経過を目安に実施します。また、Three essays 型は別途定める基準により合計 3 点以上を獲得していることを条件に実施します。

(1) 申請書類の提出

① 研究計画書(所定様式)

論文構想試験以後の具体的な研究計画について記述する。

② Bibliographical Essay

a. 自分の研究テーマに関わる先行業績について整理し、批判的検討を加えたエッセイ。先行業績に対する自己の研究の位置づけも記す。

b. 必ず末尾に Bibliography をつける。

c. 枚数制限・様式は特になし。

③ Synopsis

a. 論文の暫定的構成(章・節・項目)。

b. 各章に記述が予定されている内容の概要:各章 A4 版で 1 枚程度(各章 1200 字程度)。

※論文構想試験に合格した後は、Synopsis の大幅な変更は認められません。

④ Draft Chapter

Book thesis 型は論文の 1 章分。ただし、序章と終章は除く。

Three essays 型はワーキングペーパー 1 本。および別途定める基準により合計 3 点以上を獲得していることが分かる書類一式。

⑤ 研究倫理遵守誓約書(所定様式)

※日本学術振興会の <https://elcore.jsps.go.jp/top.aspx> の「研究倫理 e ラーニングコース(e-Learning Course on Research Ethics)[eL CoRE]」を受講のうえ、修了証書(PDF)と共に提出いただきます。

なお、本研究科修士課程在学時に提出済の場合は、今回の提出は不要です。

①～⑤の書類は、電子データを事務局宛にメール添付にて提出してください。ファイル形式はPDFファイルのみ受け付けます。

提出書類の送付先アドレス: gsps-office@list.waseda.jp

(2) 試験実施日程の調整・報告

論文指導委員会の設置が承認され、かつ、申請書類が政治学研究科事務所に受理された後、論文指導委員会のメインアドバイザーと試験実施日時を相談・確定の上、gsps-office@list.waseda.jp 宛、メールにて試験実施日時を報告してください。

その際、論文構想試験申請書類受理日から試験実施日まで、必ず 3 週間以上空けてください。

(3) 審査方法

① 提出された書類をもとに、論文指導委員が面接試験を行います(学生によるプレゼンテーション 15 分、質疑応答 45 分、計 60 分)。

② 提出された書類の内容と、面接試験の結果を総合して、可否を判定します。

※審査時に、博士学位申請論文の要件(特に分量が 200,000 字以下であること)を指導教員・学生共に確認するようにしてください。

(4) 結果発表および論文構想試験実施後

試験の結果は論文構想試験実施後に開催される政治学研究科運営委員会での報告後、受験者に通知します。論文構想試験に合格した学生は、原則として合格してから 10 カ月経過した後に随時、博士学位申請論文提出前発表会を実施することができます。論文構想試験は 2 回まで受験でき、2 回とも不合格の場合は、退学勧告を行います。

以上

早稲田大学大学院政治学研究科

研究科長 多湖 淳

教務主任 久保 慶一

<ご参考> 2025 年度 政治学研究科運営委員会開催日程

2025 年 4 月 9 日(水)

5 月 14 日(水)

6 月 18 日(水)

7 月 16 日(水)

10 月 1 日(水)

11 月 5 日(水)

12 月 10 日(水)

2026 年 1 月 7 日(水)

2 月 4 日(水)、2 月 24 日(火)